

持続可能な循環型社会の実現に向けて、 回収プラスチックハンガーを原料とした『循環型リサイクルハンガー』を開発・導入

(株)ワコールホールディングスの子会社である(株)ワコール（本社：京都市、社長：川西啓介、以下ワコール）は、持続可能な循環型社会の実現に向けた取り組みとして、回収プラスチックハンガーを原料とした「循環型リサイクルハンガー」を開発しましたので、お知らせいたします。「循環型リサイクルハンガー」は、2023年7月以降、主にチェーンストア（量販店）で販売されるワコール商品で順次使用され、今後は年間1,300万本の使用を見込んでいます。

ワコールは「リサイクルハンガー」の取り組みを、2000年から日本コパック株式会社（以下、日本コパック）と協働で開始しました。これまでは、チェーンストア（量販店）で使用したプラスチックハンガーを年間約900万本回収し、他のプラスチック製品や固形燃料にリサイクルして、プラスチックごみの削減に取り組んできました。

今回、開発した「循環型リサイクルハンガー」は、回収した「リサイクルハンガー」を原料にして「リサイクルハンガー」を再生する取り組みです。まず、店舗で回収したプラスチックハンガーを日本コパックのリフォーム工場に集約し、リサイクル原料に加工します。その後、加工したリサイクル原料とバージンのプラスチック原料を1：1の割合で配合し、「循環型リサイクルハンガー」へとリサイクルし、再びワコール商品の陳列ハンガーとして使用します。今回の「循環型リサイクルハンガー」への切り替えを通じて、プラスチックごみを削減すると同時に、バージンのプラスチック原料の使用量を約半分に削減することが可能になります。

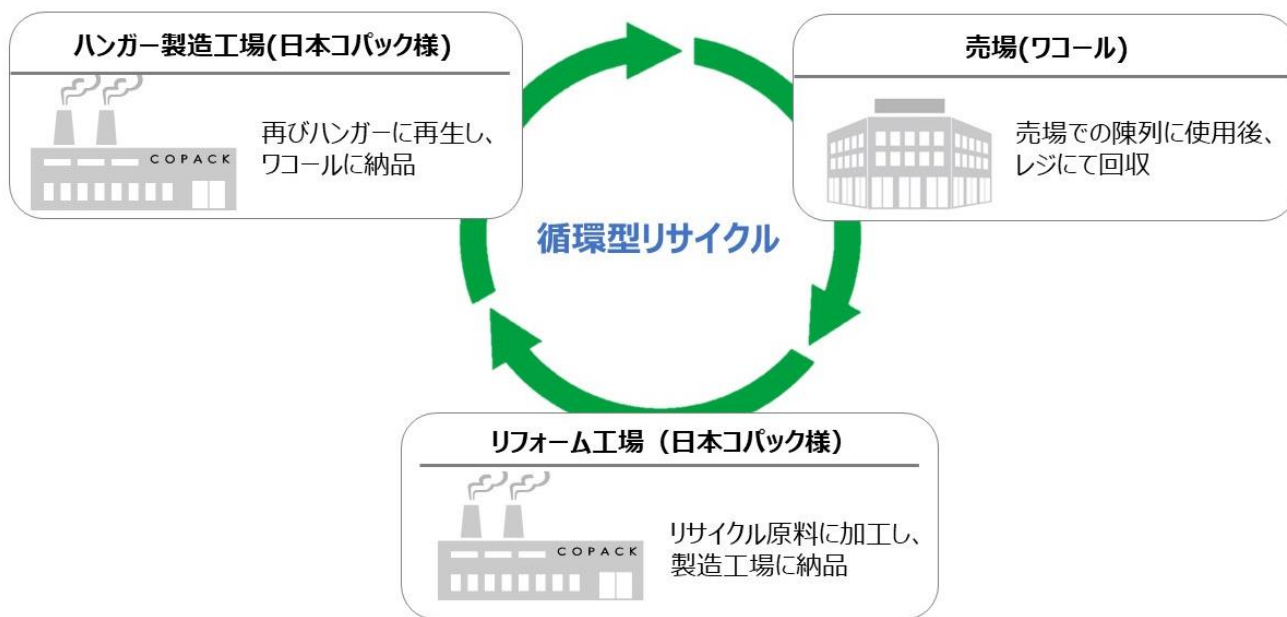
なお、今回開発・導入した「循環型リサイクルハンガー」はインナーウェアの業界団体である「日本ボディファッション協会（NBF）」会員が共通で使用できるハンガーとして開発しており、将来的にインナーウェア業界への普及を進める計画です。ワコールでは、「地球環境を守ることは企業の責務である」との認識に立ち、商品の設計から、材料開発、そして生産・物流・販売までのさまざまな工程で、環境に配慮した取り組みを行っています。今後もさまざまな環境活動を実施し、資源循環社会の実現に貢献してまいります。



回収プラスチックハンガーを原料とした乳白色の『循環型リサイクルハンガー』

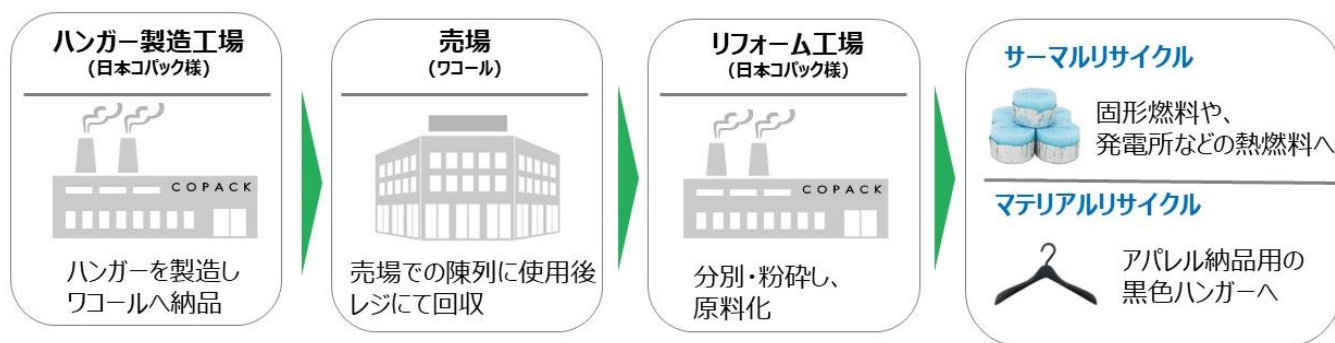
(1) 「循環型リサイクルハンガー」(2023年7月より導入) のリサイクルフロー

チェーンストア(量販店)でのワコール商品の陳列ハンガーに使用した後、店舗レジにて回収後、日本コパックのリフォーム工場に集約し、原料化(ペレット化)。加工したリサイクル原料とバージンのプラスチック原料(天然資源をもとにつくられる原料)を1:1の割合で配合した後、日本コパックのハンガー製造工場にて、「循環型リサイクルハンガー」へとリサイクルされ、再びワコール商品の陳列ハンガーとして使用されます。「循環型リサイクルハンガー」のリサイクル原料の使用比率は50%のため、バージンのプラスチック原料の使用量をこれまでより50%程度削減することが可能となります。



※ご参考：これまで使用していた「リサイクルハンガー」について

チェーンストア(量販店)で使用したプラスチックハンガーを日本コパックのリフォーム工場に集約し、原料化(ペレット化)した後、アパレル用のプラスチック製品や固形燃料などにリサイクルされていました。年間約1,300万本の「リサイクルハンガー」を使用しており、そのうちの約70%にあたる約900万本のハンガーを回収・リサイクルしております。



(2) 「循環型リサイクルハンガー」(2023年7月より導入) の使用について

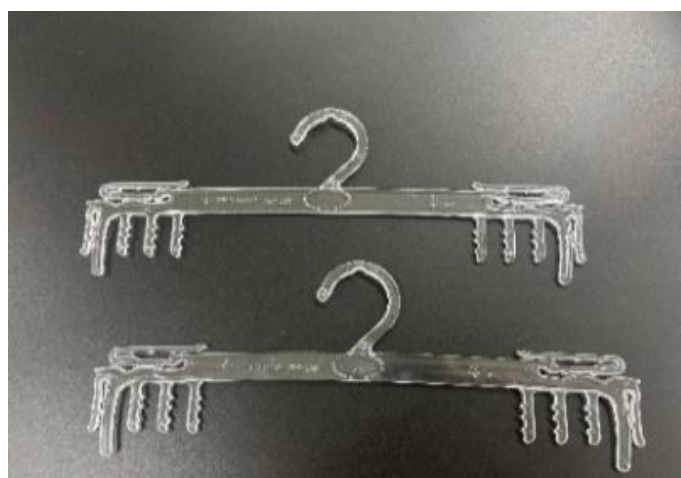
2023年7月以降、主にチェーンストア(量販店)においてワコール商品の陳列ハンガーに使用されます。「循環型リサイクルハンガー」は、ブラジャー・ショーツ用、ブラジャー用、ショーツ用、メンズインナー用などアイテムに合わせて6種類を開発しました。

(3) 「循環型リサイクルハンガー」(2023年7月より導入)の外観

形は従来のハンガーと全く同じとなります。従来型の「リサイクルハンガー」は透明でしたが、「循環型リサイクルハンガー」の色については乳白色となります。



循環型リサイクルハンガー（ブラジャー・ショーツ用）



参考：これまでのリサイクルハンガー

(4) 協業パートナーのコメント

■日本コパック株式会社 (<https://www.copack.co.jp/>)

当社はハンガーを中心とした店舗備品を企画、製造、販売している会社です。1951年にプラスチックハンガーの製造を開始し、かねてより、リユース・リサイクル事業をスタートしており、業界に先駆けて、GMS、セレクトショップなどとプラスチックを廃棄させない取り組みを行ってまいりました。製造から販売まで現代に合ったリユース・リサイクル事業の再構築と共に、新しいビジネスの創造を担い、お客様企業の社会貢献をサポートする企業を目指しております。

今回、ワコール様で使用されるプラスチックハンガーについては、一方通行のリサイクルから、循環型へのリサイクルに切り替えを行いました。協業を通じて、循環型社会の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

■日本ボディファッション協会（NBF）

当協会は、日本を代表するレディス・メンズインナーウェア、ナイトウェアの製造・販売に携わる企業の団体で、ボディファッション業界の健全な発展に寄与することを目的に活動を行っております。

2000年より「NBF 統一プラスチックハンガー」を導入し、ハンガー回収によるリサイクルを推進することでプラスチック廃棄物削減に取り組んでまいりましたが、世界的な環境意識の高まりを受けて、昨年新たに「循環型リサイクルハンガー」を開発いたしました。

今回、ワコール様が「循環型リサイクルハンガー」導入を決定されたことは循環型社会の実現に向けたステップだと思います。

今後は、ボディファッション業界全体でこの取り組みを進めていきたいと考えております。

(5) 「循環型リサイクルハンガー」の開発秘話を、ワコールホールディングスホームページで公開中

ステークホルダーの皆さまと、ワコールをつなぐコミュニケーションサイト「WoW」では、「循環型リサイクルハンガー」開発に取り組んでいるワコールメンバーと日本コパック様の担当者のインタビュー記事を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

ワコールホールディングスホームページ コミュニケーションサイト「WoW」

<https://www.wacoalholdings.jp/wow/sustainability/article10.html>



(左) 日本コパック株式会社 生産部 関原唯史様

(中央) ワコール 技術・生産本部 中谷 美結

(右) ワコール 技術・生産本部 庄 和宏

【お問い合わせ先】

株式会社ワコールホールディングス コーポレートコミュニケーション部 (担当: 酒井)

TEL: 075-682-1028 FAX: 075-682-1138